



# さくら

心豊かに  
かしこく  
たくましく

砥用小  
学校だより  
R4. 11. 22  
文責 河野

## 校庭の秋の深まりを感じる中…

本校の駐車場にある木々が、ここ数日間で一気に色づき始めました。特に、赤く色づいたもみじは、ひときわ目を引きまします。これは、昭和4年に入学記念として、地域の清原様が植樹されたものだそうです。また、イチョウの木も黄色に色づいてきました。子供たちも授業で秋探しをしている学年もあり、日本特有の四季の移りを楽しんでもらいたいと思います。

そのような中、本校では、宇城地区の教科等や諸研究会を代表する授業が行われ、多く先生方が来校されました。教科等研究会では、5年の総合的な学習の時間「石橋の秘密を探ろう」において、中川教諭と栗田教諭が研究授業を行いました。また、諸研究会（情報教育部会）では、3年の社会科「店ではたらく人」の研究授業を太田教諭が行いました。両学年ともに、子供たちが自分の考えをしっかりと伝え、活発に活動した授業であったと多くの先生方から賞賛をいただきました。



5年 総合的な学習の時間 授業の様子



3年 社会科 授業の様子

学校教育目標は「自他を大切にし、互いに高め合う児童の育成～元気で登校・笑顔で下校～」です。その目標を達成するために、以下のような力を身に付けることを意識して取り組んできました。

《共に響き合う砥用っ子》 ○ 自他のよさを認め合うことができる。

○ 課題について考え合い、解決しようとする。

《学習や日常生活を大切にする砥用っ子》 ○ 主体的に知識及び技能を身に付けようとする。

○ 学習したことを生活に生かそうとする。

《一歩一歩前進する砥用っ子》 ○ よりよい自分を目指し、意欲的に学習や生活に向かう。



早いもので秋の終わりの候となりました。秋の深まりが見られる中、このような力が身に付いた子供の姿を見ることができ、成長を感じています。今後も、いろいろな場面で学年に応じた目指す姿が見られることを楽しみにしています。

## 校内持久走大会に向けて

12月6日（火）に校内持久走大会が予定されています。持久走は苦手という子供もいるかと思いますが、持久走は何のために行うのでしょうか？持久走の目的は、①持久力の向上、②筋力の向上、③自身の体力や限界を知ること、④自身の精神力と向きあうこと、⑤自己の目標を達成することとよく言われます。自分なりの目標を立て、自分のペースで体力や精神力を高めることがとても大切なことです。決して、他人との競争にならず、自分の目標を意識して、苦しくても走りきることに意義があります。前回までの自分より一歩前進した姿を目指し、しっかりと取り組んでいきましょう。



12月6日（火）の日程

・学校運営協議会 11:30～

・持久走低学年 14:15～14:25

・〃 中学年 14:35～14:50

・〃 高学年 15:00～15:20

・学級懇談会 15:40～16:15

※雨天の場合 12月8日（木）

開始時間が変わります。詳しくは、ご

案内のプリントを参照。学校運営協議会

学級懇談会は雨天時も時間通りに実施。